

広報 しばた

12 since1961
2017.DEC
No.674



強い情熱と高い技術で舞う「柴田よさこい美翔連」。
今年も、“しばた桜まつり”をはじめ、“ザ・フェスティバルinしばた”や
“みちのくYOSAKOIまつり”など、多くのイベントを飾ってくれました。
新しい衣装をまとい、鳴子を奏でる美翔連の舞いが、
来年も柴田町を盛り上げてくれることでしょう。
【写真:11月4日(土)みやぎ大菊花展柴田大会】

生活支援コーディネーターが活動します！

生活支援・介護予防へ向けて

福祉課
☎551-2159

地域包括ケアシステム

町では、「地域包括ケアシステム」の構築に取り組んでいます。これは、これまで別々に提供されていた「住まい」、「医療」、「介護」、「介護予防」、「生活支援」の5つのサービスを、高齢者が住み慣れた地域で一体的に受けられるように体制を整備していくものです。そのため

においては、医療・介護の専門的なサービスの連携や、地域における高齢者の「社会参加」、「生活支援・介護予防」への取り組みが重要な課題となっています。

生活支援コーディネーター

「地域包括ケアシステム」の構築には、こうした地域資源や、高齢者が日々の生活の中で何に困っているのかといったニーズを把握する必要があります。そこで、

介護予防・日常生活支援総合事業の一つとして4人の「生活支援コーディネーター」が、地域資源と地域ニーズの「見える化」を進めています。生活支援コーディネーターの役割は、地域に足りない高齢者サービスを見つけ出し、それに対応可能な事業者につなげていくこと。ほかに、医療・介護の関係機関と町、地域住民とのネットワークを築くことや、生活支援の担い手の人材育成などが挙げられます。

「生活支援・介護予防」への取り組みが重要な課題となつていきます。

地域資源

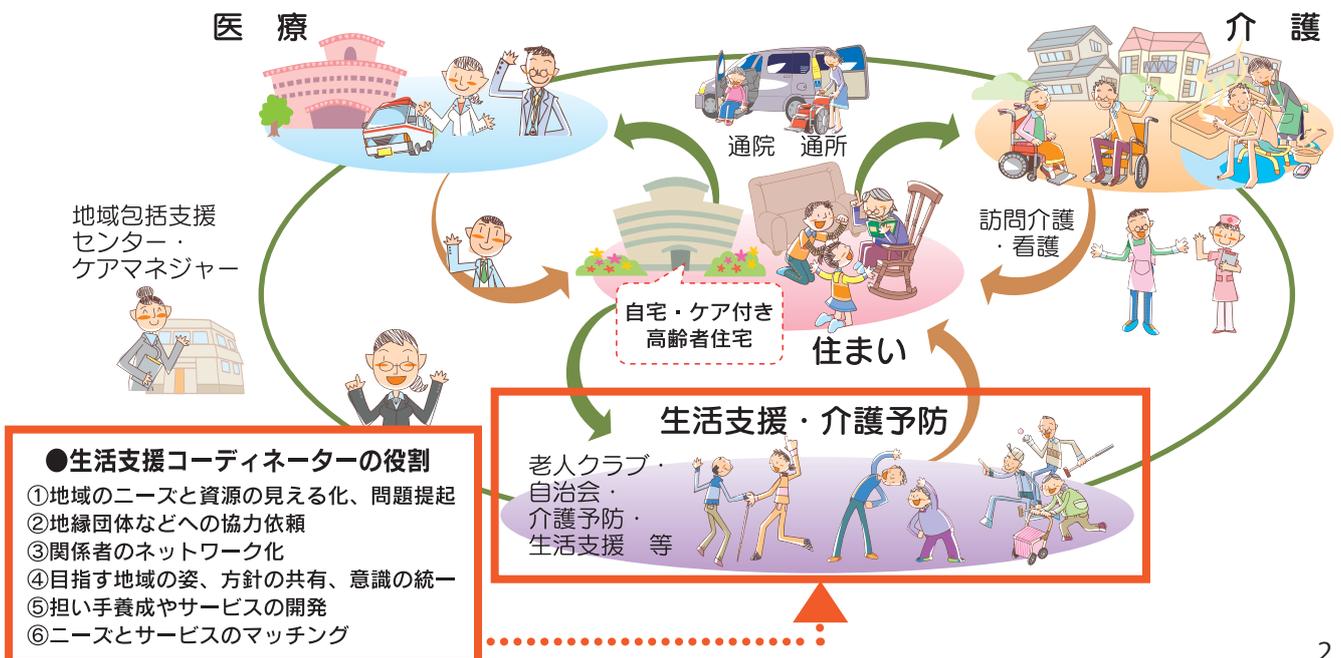
地域における高齢者の「社会参加」や高齢者に対する「生活支援・介護予防」の場などを「地域資源」と呼びます。地域資源を豊かにする取り組みは、既に各地域に

「地域包括ケアシステム」の構築には、こうした地域資源や、高齢者が日々の生活の中で何に困っているのかといったニーズを把握する必要があります。そこで、介護予防・日常生活支援総合事業の一つとして4人の「生活支援コーディネーター」が、地域資源と地域ニーズの「見える化」を進めています。生活支援コーディネーター



4人の生活支援コーディネーター

地域包括ケアシステムのイメージ図



各地で開催されている高齢者の集いの場、健康づくり活動



ランチ会

月1回程度、町内の飲食店で昼食を楽しみます。町内に12のグループがあり、130人が参加しています。



ダンベルサークル

介護予防事業として34サークルが活動しているほか、自主的に活動しているサークルもあります。



いこいの日

行政区単位で地域のボランティアが中心となり、地区の集会所などでお茶会やおしゃべり、歌などのレクリエーションを行う仲間づくりの場です。

地域の取り組み

本年度、各行政区へアンケート調査を実施したところ、特色ある取り組みがあることが分かりました。実際に調査を進めていくと、町では把握していなかった高齢者の様々な活動の場、

集いの場が設けられていることが分かってきました。その一つとして、ご自身としてご近所の高齢化が進む中、自分たちの将来について自主的に勉強会を始めたグループがありますのでご紹介いたします。

第29C区地域づくり研究会

町内会の人たちが高齢になっても安心して地域で生活を続けていくためにはどうしたら良いのか？そのための勉強会を第29C区町内会の有志で今年立ち上げました。4月に「少子高齢化の中の地域づくりについて」というテーマで話し合いの場を企画し、町内会に回覧したところ14名の参加があり、それぞれの思いを話し合いました。会の発起人である高田二郎さんは、「高齢になっても安心して暮らすためには近くに高齢者施設を誘致するの

なことではないことが分かってきました。①まず話し合うこと②自分のためⅡ地域のため、を念頭に「自分たちで何ができるか」を皆さんでじっくり考えていきたいと思います」と語っていました。今後も地域の皆さんの将来と支え合いの姿について話し合いが行われる予定です。

も一つの方法だと考えていましたが、そんな簡単



様々な意見が出し合われました。

職員の給与と定員管理について 公表します

「柴田町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の給与および職員数などについてお知らせします。

職員の給与については、国の人事院勧告や県人事委員会勧告を参考に、町議会の審議を経て、条例などにより定めることになっています。

①人件費の状況（平成28年度普通会計決算）

| 住民基本台帳人口 平成29.3.31現在 | 歳出額 A | 実質収支 | 人件費 B | 人件費率 B/A | (参考) 平成27年度の人件費率 |
|----------------------|-----------|---------|------------|----------|------------------|
| 38,015人 | 125億435万円 | 1億904万円 | 22億5,823万円 | 18.1% | 16.4% |

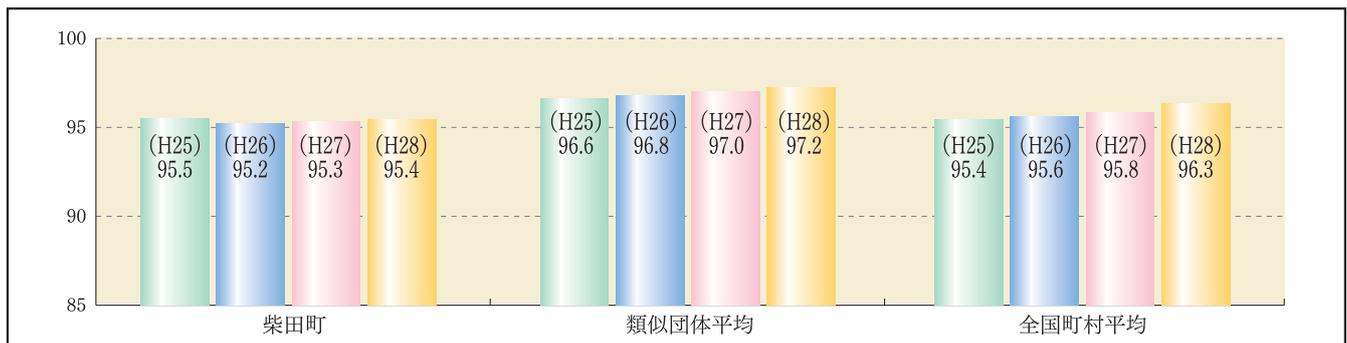
(注) 人件費とは、一般職、特別職に支給される給与、共済負担金、退職手当負担金、災害補償費などをいいます。

②職員給与費の状況（平成28年度普通会計決算）

| 職員数 A | 給 与 費 | | | | 1人当たり給与費 B/A |
|-------|-----------|-----------|-----------|------------|--------------|
| | 給 料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計 B | |
| 276人 | 9億7,362万円 | 1億2,528万円 | 3億7,046万円 | 14億6,936万円 | 532万円 |

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 職員数は、平成28年4月1日現在の人数です。

③ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

④職員の平均年齢、平均給料月額（平成29年4月1日現在）

| 区 分 | 一般行政職 | | 技能労務職 | |
|-----|-------|----------|-------|----------|
| | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均年齢 | 平均給料月額 |
| 柴田町 | 43.8歳 | 308,205円 | 54.6歳 | 270,312円 |
| 宮城県 | 42.2歳 | 320,409円 | 52.1歳 | 315,603円 |
| 国 | 43.6歳 | 330,531円 | 50.6歳 | 286,833円 |

⑤期末・勤勉手当の状況（平成28年度支給割合）

| 区 分 | 支給割合 | |
|-----|------|--------|
| 柴田町 | 期末手当 | 2.60月分 |
| | 勤勉手当 | 1.70月分 |

(注) 職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。

⑥職員の初任給の状況（平成29年4月1日現在）

| 区 分 | 一般行政職 | | 技能労務職 | |
|-----|----------|----------|----------|----------|
| | 大卒程度 | 高卒程度 | 高卒程度 | 中卒程度 |
| 柴田町 | 178,200円 | 146,100円 | 143,500円 | 127,900円 |
| 宮城県 | 186,100円 | 151,500円 | 149,200円 | 132,600円 |
| 国 | 178,200円 | 146,100円 | | |

⑦退職手当の状況（平成29年4月1日現在）

| 区 分 | | 勤続20年 | 勤続25年 | 勤続35年 | 最高限度額 | 1人当たり 平均支給額 |
|-----|-------|------------|-----------|----------|---------|----------------|
| 柴田町 | 自己都合 | 20.445月分 | 29.145月分 | 41.325月分 | 49.59月分 | 1,786万円 |
| | 勸奨・定年 | 25.55625月分 | 34.5825月分 | 49.59月分 | 49.59月分 | |

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、平成27年度に退職した職員に支給された平均額です。

⑧特別職の報酬などの状況（平成29年4月1日現在）

| 区 分 | 給 料 | | 報 酬 | | |
|---------|--------------------|----------|----------|----------|----------|
| | 町 長 | 副町長 | 議 長 | 副議長 | 議 員 |
| 報酬などの月額 | 904,000円 | 700,000円 | 387,000円 | 329,000円 | 313,000円 |
| 期末手当 | 2.95月分（平成28年度支給割合） | | | | |

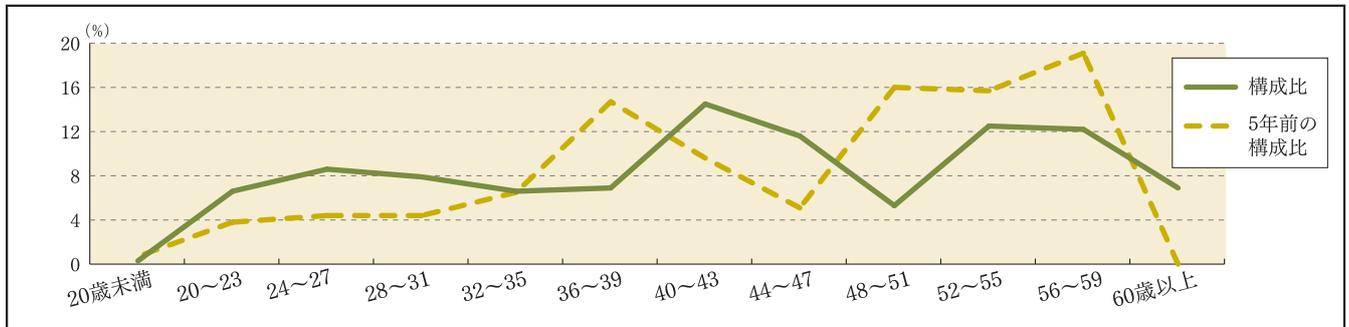
⑨部門別職員数の増減状況（各年4月1日現在）

| 区分 | | 一 般 行 政 職 | | | | | | | | |
|-----|--------|-----------|----|----|------|----|----|----|----|-----|
| | | 議会 | 総務 | 税務 | 農林水産 | 商工 | 土木 | 民生 | 衛生 | 小 計 |
| 職員数 | 平成29年 | 4 | 58 | 16 | 11 | 6 | 23 | 91 | 20 | 229 |
| | 平成28年 | 4 | 58 | 16 | 11 | 6 | 23 | 88 | 20 | 226 |
| | 対前年増減数 | | | | | | | 3 | | 3 |

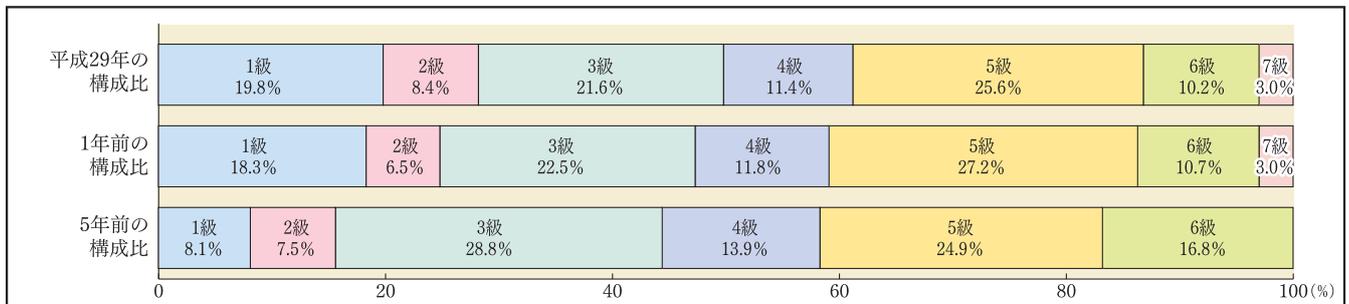
| 区分 | | 特別行政 | | 公営企業等会計 | | | | 総合計 |
|-----|--------|------|----|---------|-----|-----|----|-----|
| | | 教育 | 小計 | 水道 | 下水道 | その他 | 小計 | |
| 職員数 | 平成29年 | 47 | 47 | 5 | 5 | 15 | 25 | 301 |
| | 平成28年 | 47 | 47 | 5 | 5 | 14 | 24 | 297 |
| | 対前年増減数 | | | | | 1 | 1 | 4 |

（注）職員数は、一般職に属する職員数です（教育長を含み、自治法派遣職員を除きます）。

⑩年齢別職員構成の状況（平成29年4月1日現在）



⑪一般行政職の級別職員数などの状況（平成29年4月1日現在）



（注）教育長を除き、自治法派遣職員を含みます。

問 総務課秘書職員班 ☎55-2111 ✉general-affairs@town.shibata.miyagi.jp

※町職員の給与や勤務条件・職員数などの詳しい内容および人事行政の運営などの状況については、町ホームページでご覧になれます。



街中にジングルベルの音色が響き、街路樹にはイルミネーションが光輝く、華やいた雰囲気にも包まれた季節となりました。年の瀬は、何かとあわただしく、事件や事故が起きやすくなりますので、気を引き締めて犯罪等の未然防止に努めていきたいと思っております。

さて、にわかには信じられないのですが、我が国における犯罪認知件数そのものは、年々減少しているそうです。しかし、中身をよく見てみますと、高齢者にまつわる事件や事故がなんと多いことか。高齢者の万引き、介護疲れによる無理心中や殺人事件、一人暮らしの高齢者の孤独死やゴミ屋敷絡みの近隣とのトラブルなどです。さらに、高齢者をターゲットにした振り込め詐欺事件も後を絶ちません。こんなにもテレビや新聞などで注意喚起がなされているにも関わらず、未然に被害を防げないことにじくじたる思いがあります。

こうした背景には、年金だけでは暮らしていけない高齢者の困窮問題や老老介護、介護離職による親子の共倒れ、人との関わりを拒否して家に閉じこもる高齢

犯罪の未然防止

者の孤立の問題などがあります。また、地域においても、お茶を飲む機会や祭りや行事が少なくなることで住民同士の交流の機会が失われ、犯罪などに関する情報が共有されないことも災いしています。基礎自治体のトップとして、身近にこうした家族や地域の実情を見るにつけ、我が国は足元から崩れかかっているように思えてなりません。

残念ではありますが、今のところこのように深刻化した社会病理を一気に治療するための即効薬は見つかっていません。犯罪のない明るい社会を築いていくためには、地道ではありますが、人と人との絆をつむぎ合い、お互いを支え合う「近所の底力」を上げ、犯罪の抑止力を高めていく以外に方法はないのではないかと思っております。

町としてはまず第一に、プライバシーに配慮した防犯カメラの設置や防犯灯の増設などにより、「犯罪が起きにくい環境づくり」に努めてまいります。また、警察、防犯実動隊、行政区、金融機関などと連携し、地域ぐるみで子どもたちや高齢者への声かけや見守りを通じて、事件、事故の未然防止に努めてまいります。犯罪を起こさない、犯罪に巻き込まれることのない希望に満ちた年末年始にしたいものです。

郷土史めぐり

さし絵のはなし ③

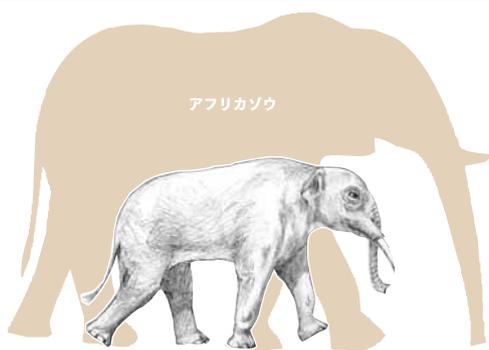
柴田町文化財保護委員 山家 美智子

柴田町文化財保護委員会が編集・出版した「しばたの歴史ガイド」のさし絵を担当した山家美智子さんのお話
3回目は「ピンクの象」です。

昭和34年2月、船岡から古代の象の奥歯が見つかり、発見者で当時船岡小学校6年生の斎藤美世子さんの名前をとって「ミヨコ象」と名付けられました。



ミヨコ象の白歯



ミヨコ象の想像図

しばたの郷土館にはミヨコ象の想像画がありますが、口の形状がいまひとつ納得できず他の資料にもあたりました。下あごにも牙があり、上あごの牙の向きが上向きか下向きか分からないため5〜6回描き直しましたが、いい加減いやになってマンガチックな象のイラストを持参すると、何事もなかったかのようにボツになりました。そのような折、東北大学が所蔵するミヨコ象と同年代のシオガマ象の写真を見せてもらうと、上あごの牙の形状が下向きであることが分かりました。さらにミヨコ象は牙が小さく、体も小象のように小さいので、モデルにしていたアフリカ象より肉付きをほっそりさせたミヨコ象の想像画を完成させました。



健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ41

健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第41回のテーマは、しばた健康づくりポイント事業「健康100日チャレンジ」です。

健康寿命を延ばすためには、「自らの健康は自らがつくる」という意識を持って健康的な生活習慣を身につけることが大切です。そのための第一歩を踏み出す機会として、健康づくりポイント事業の中で「健康100日チャレンジ」を開催しました。

6月に開催した説明会には85の方が参加し、100日間継続して取り組む運動（ウォーキング&下肢筋力アップ体操）を仙台大学運動スタッフの指導のもと体験しました。その後、運動した内容を記録する「記録手帳」の中の宣誓書に各々の目標を記入し、「がんばるぞー」の掛け声で100日チャレンジがスタートしました。



期間中は天候に恵まれなかった日もありましたが、85人中74の方が100日間のチャレンジを達成することができました。

達成者の声



提出された100日間の記録手帳の一部

- 1人では運動するきっかけがなかったが、この事業に参加することで毎日運動できた。
- 友達と報告しあったことも続けることができた要因で、モチベーションになっていた。
- これを機に、なにか運動するサークルに入って継続したいと思う。
- 記録手帳があったことで振り返りができ、励みになった。
- 記録手帳で計画が立てられ、自分のペースで運動できてよかった。
- 歩数計を付けて歩くことで、日常でどれだけ歩いていないかわかった。
- 100日間継続してチャレンジできたので、今後も意識してやりたい。

保健師よりワンポイントアドバイス

運動を始めるにはきっかけが必要です。現在、町ではしばたの郷土館、槻木生涯学習センター、船迫生涯学習センターを拠点とする、それぞれ3つのウォーキングサークルが活動しています。みんなで歩くことで継続しやすくなります。興味がある方は健康推進課（☎55-2160）までお問合せください。

告 告

告 告

まちかど NEWS

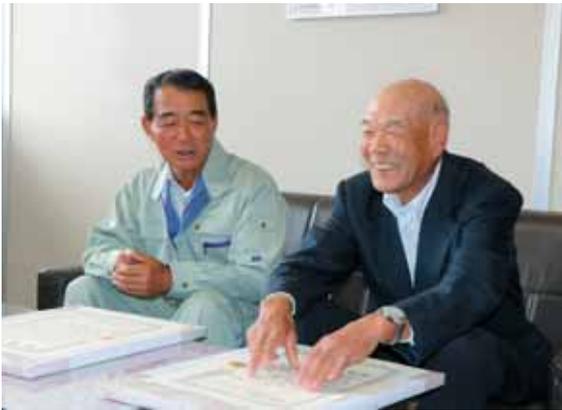


感謝状を受け取る加藤さん（中央）、岩間さん（左）。

消火協力表彰式が行われました

9月24日（日）に槻木白幡地区で建物火災が発生した際に、迅速な初期消火活動を行い火災被害の拡大を未然に防いだ岩間博さん（槻木地区）、加藤隆さん（槻木地区）に、10月11日（水）、柴田消防署の佐藤署長から感謝状が贈られました。

岩間さんは、「当然の行動をしただけです。早く煙の匂いに気がついてよかったです」、加藤さんは、「43年間の消防団活動がとっさの消火活動に活きました」と話されました。



現場は住宅密集地。お二人の気転の利いた行動がなければ、大変な事態になっていたかもしれません。

みんなで作ろう 「花のまち柴田」植栽会

NEWS

今年で8回目となるみんなで作ろう「花のまち柴田」植栽会が10月28日（土）、船岡城址公園と白石川千桜公園（せんざう）で開催されました。

町内の企業や団体、個人参加など約200人が参加し、公園内にスイセン、チューリップなどの球根約15,000個、西洋アジサイなどの花木約100本を植栽しました。

参加された皆さんは、春に花咲く姿を思い浮かべながら、丁寧に球根や花木を植えていました。



春には多くの花が咲くことでしょう。

広 告

広 告

町を歩いて巡る 柴田フットパスの集い

来年11月に柴田町で全国フットパスの集いが開催されることから、そのプレ大会として11月4日(土)、「柴田フットパスの集い」が開催されました。午前中は仙台大学を会場に、町内各フットパスコースについての紹介や意見交換などが行われ、午後は実際に町内4コース(船岡城下町・船迫宿・槻木宿・富上里山)を歩くフットパスウォークが行われました。町外、県外からの参加者も多く、晩秋の柴田町を歩きつつ、景観やおしゃべりを楽しみながら交流を深めていました。



落ち葉の小径を楽しみました。
(槻木宿コース)

みやぎ大菊花展柴田大会

10月20日(金)から11月13日(月)にかけて船岡城址公園でみやぎ大菊花展柴田大会が開催されました。県内の菊花愛好者が丹精込めて育てた大菊三本仕立てや菊で作られた五重塔、菊人形、しばた千桜橋の風景を再現した場面など約2,400鉢の色とりどりの菊が会場を埋め尽くし、来場者の目を楽しませました。

巨理町から訪れていた豊田章さん(93歳)は、「海軍火薬廠に勤めていた縁もあり、柴田町にはよく来ています。桜まつりや菊花展など、いつも花を楽しませてもらっています」と話してくれました。



期間中、約7,000人が訪れました。



『100歳と町長さんに称えられ吾の幸せ夢のようなり』

100歳おめでとうございます

西船迫地区の小野寺ミヤ子さん(100歳)が11月14日(火)に満100歳を迎えられ、ご家族の皆さんが長寿をお祝いしました。

手先が器用で、折り紙を折ったり、コサージュなどの小物を作ったりするのが得意な小野寺さん。お祝いに訪れた滝口町長に、ご自身で折られた折り紙をプレゼントされました。

また、短歌が好きで自作の短歌を新聞に投稿し、これまでに100回以上入選しているそうです。滝口町長から記念品を受け取ると、皆さんの前で一首披露されました。いつまでもお元気でいらしてください。

告 告

告 告

こうほう 文芸

短歌

晩秋の闇に響くや電車の音
一人留守居は心もとなし
古希の会のグラスの向ふ初恋の
ワインに写し君をゆらせば
「もも組」で玩具取り合ういつもの見
負けても友たち孫は言いはる

船岡 可沼 妙子
大槻 信吉
本船迫 森田 真六

川柳

陽が眩し元いちぢめつ子足早に
秋日より心をいやす鳴子の湯
今の世は善より悪が多すぎる
メモとつてメモとりすぎてゴミになる
手作りのソバ穀枕でグツトナイト
私より掃除上手な我が夫

西船迫 下浦 智子
西船迫 後藤 文子
船岡 小林 夢子
西船迫 渡辺 晴江
船岡 阿部美代子

俳句

赤とんぼ吾の肩かすめ先をゆく
プレゼントする女募集クリスマス
豆の里すんだ餅出てケアホーム
黄葉散り古道の垣根とんぼ立ち
一票に夢たくす十八の秋
冬温し受話器に響く文の声
暮れ残る木々のふところ小鳥来る

船岡 可沼 妙子
葦神 葛
笠松ふみ子
安藤 節子
西船迫 安ヶ平奈津枝
中野西範子
石垣テル子

賑やかに咲きて一人の夕花野
妻居らぬ厨は暗し秋の暮
カラオケの出番待ちたる秋祭
短日の日差し丸めて針仕事
小菊には小菊の個性咲ききそう
秋の暮けふを旅してをりたれば
冬薔薇や崩れる瞬間に光あり

制野 千秋
遊佐 徹
三塚 直樹
及川美沙子
若月ノリ子
大久保和子
浪山 克彦

ゆずの種植えて実を待ち白髪ふえ
メーカー車無資格検査売られてる
立仕事年取り過ぎて愚知も出る
築きあげ二人の努力今にある
脳トレと川柳詠んで年かさね

槻木 村上 紫寿
西船迫 安ヶ平良三
槻木 大宮 二郎
槻木 つきのき町子
西船迫 舟廻めぐる

荒畑に「タイヤゴロン」と捨置かれ
泡立草が隠すがごとし
空おおう夕禅模様のごとくなり
夕焼け雲はたちまち消えし

船岡 伊藤タイ子
船岡 順子
沢田 順子

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで12月8日(金)までご応募ください。 圖 まちづくり政策課 ☎54-2111

メタセコイアの奇跡!
光り輝け槻木駅 2017

期間: 12月9日(土)~平成30年1月7日(日)
点灯時間: 16:30~23:00

点灯式: 12月9日(土)13:00~
場所: JR槻木駅東口広場

Shibata Fantasy Illumination 2017

【期間】12月2日(土)~28日(木)
【点灯時間】船岡城址公園/16:30~21:00 (2日のみ17:00点灯)
船岡駅前/16:30~翌日0:30 (2日のみ17:00点灯)

【点灯式】
12月2日(土)17:00~
【場所】
柴田町観光物産交流館 さくらの里前



柴田町の 記憶 をたどって

「火の用心、マッチ一本火事の元」。
この掛け声と拍子木を打ち鳴らす音は、昔から変わらないものです。
この時期は、火の元には十分に気をつけましょう。



平成4年、火災予防週間に行われた第一幼稚園の幼年消防クラブ活動。



平成2年、槻木新町婦人防火クラブの夜回り活動。

こども美術館



「ちきゅうのはじまり」(絵)

槻木小学校2年
高橋 仁汰郎 さん



「ヤー」(絵)

槻木小学校4年
高田 友也 さん



広 告

広 告

広 告

広 告

思いを胸に Vol.50

『お客様との円滑なコミュニケーションを心掛けています』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



太陽光パネルの素材や耐久性について説明する佐藤さん

株式会社サンヨーヒーテング

佐藤 信仁さん(27歳)
さとう しんじ

今回は、下名生地区に本社を構え、太陽光発電システムやオール電化システムの施工、販売などを行っている株式会社サンヨーヒーテングの入社8年目、佐藤信仁さんを紹介いたします。

佐藤さんは、工業高校を卒業後に入社し、業務課で主に一般家庭の太陽光発電システムの設計や施工後の機器の立ち上げなどの仕事をしています。東日本大震災以降、再生可能エネルギーに対する関心が高まっていることもあって、月に40〜50件の設置工事に携わることもあると言います。

「震災の時には、社屋に設置している太陽光発電システムを周辺地域の方々に開放し、連日300人以上の方に携帯電話の充電や炊飯などに使用してもらいました。感謝の言葉を頂いたり、それが縁で太陽光発電システムの設置をお願いされたりした時は本当に嬉しかったですね」と話します。

仕事をする上で心掛けていることを伺うと、「まずは、会話の糸口を見つけることですね。初対面の方でも必ず共有できる話題があると思うので、それを見つけることを心掛けています。高校生の時に放送委員会に所属し、FMのラジオ番組に出演したことがあります。ラジオでは無言の時間があってはいけないので、会話が途切れないように話すことができるよう

になったのはその経験のおかげだと思います」と話してくれました。

多彩な趣味をお持ちの佐藤さんですが、最近では世界の様々なボードゲームに夢中で、友人と「さくらボードゲーム会」というサークルを立ち上げ、先日、その第1回大会を町内で開催したそうです。

「これまで学んだ知識をもっとうまく伝えられるようになりたい」と話す佐藤さん。本日に話題が豊富で、落ち着いた口調で丁寧に質問に答えてくれました。これからも頑張ってください。

株式会社サンヨーヒーテング

柴田町大字下名生字剣水61 TEL 0224-87-8400



平成6年12月、住宅設備の販売、施工の会社として設立。現在は主に、太陽光発電システムやオール電化システムの販売、施工を手掛ける。従業員24人。

人口と世帯数
(平成29年11月1日現在)



38,043人
(前月比36人増)



19,012人
(前月比19人増)



19,031人
(前月比17人増)



15,607世帯
(前月比29世帯増)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

特集

生活支援コーディネーターが活動します

2017年12月1日(674)号 発行/宮城県柴田町 編集/まちづくり政策課
〒989-1692 宮城県柴田町柴田町船岡中央2丁目番45号 ☎0224-54-2111
FAX 0224-55-4172 URL http://www.town.shibata.miyagi.jp/